

# コミュニティFM委託料(行政情報放送、受信対策)

## コミュニティFM行政情報放送委託料

○行政情報放送: 広報なとりを元に、行政情報の番組を制作し放送します。緊急情報発信に備える「エフエムなとり職員の待機料」も含まれています。

○行政番組放送: 市民の行政への関心と理解を深めることを目的とした番組を制作し放送します。

## コミュニティFM受信対策機器設置委託料

○エフエムなとりを受信できない場合、自己負担2,000円で受信状況を改善するための機器を設置します。



事業費 20,000千円  
財 源 市の負担額 20,000千円

担当課  
なとりの魅力創生課  
国際交流・広報係

# 災害被災者追悼事業

## 東日本大震災の犠牲者追悼に係る事業の運営

- 内容 追悼献花場の設営
- 会場 名取市震災メモリアル公園慰霊碑  
名取市役所市民ホール

事業費 1,500千円  
財源 災害復興基金繰入金 1,500千円

担当課 なとりの魅力創生課 秘書係



# 震災復興伝承館 管理・運営事業

震災の記憶や教訓を後世に伝承し、防災意識を醸成する拠点にするとともに、市内外から広く集客し交流人口の拡大を目指します。

○施設名 名取市震災復興伝承館

○住所 閑上東一丁目1番地の1

○施設内容

- ・なとり散策マップ・旧閑上市街ジオラマ
- ・展示スペース(復興へのあゆみ等)
- ・シアタールーム(教育映像、津波被害展示)
- ・企画展示(随時)

事業費 8,300千円

財源 市の負担額 8,300千円



担当課 商工観光課  
観光振興係

# 防災マニュアル整備事業

各防災マニュアルを更新して防災意識の徹底を図ります。

- 地区防災マニュアルの更新  
(高館、ゆりが丘・みどり台、相互台、那智が丘)
- 市民防災マニュアルの更新

事業費 21,800千円  
財 源 市の負担額 2,180千円  
ふるさと寄附基金繰入金 19,620千円

担当課 防災安全課 防災係



# 自主防災組織支援事業

自主防災組織の設立を誘導し、防災リーダー研修により育成支援等を行い、地域の防災力の向上を図る。

○自主防災組織への各種補助金

（防災啓発事業、防災資機材整備への補助など）

○防災リーダー（宮城県防災指導員）養成等講習の実施

事業費 3,442千円

財源 市の負担額 1,532千円

ふるさと寄附基金繰入金 1,910千円

担当課 防災安全課 防災係



# 閑上東地区事業用地嵩上げ等工事費助成金

震災当時、閑上東地区に土地を所有していた方等が、事業用地の浸水被害対策として「用地嵩上げ」や「擁壁・フェンス設置」等の工事を行った際の費用の一部を助成します。

○対象工事に要する額の1/2を乗じた額を助成

(※1㎡あたり3,000円を限度)

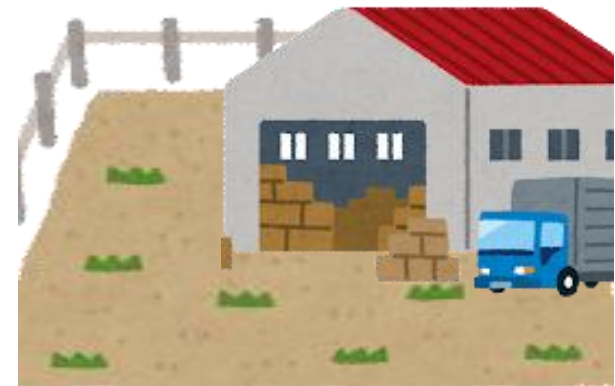
○対象工事: 用地嵩上げ、擁壁・フェンス設置、進入路等工事

○補助対象者: 震災当時、閑上東地区に土地を所有していた方又は3親等以内の親族

事業費 15,000千円

財源 災害復興基金繰入金 15,000千円

担当課 商工観光課 企業誘致係



# 館腰地区短期浸水対策事業

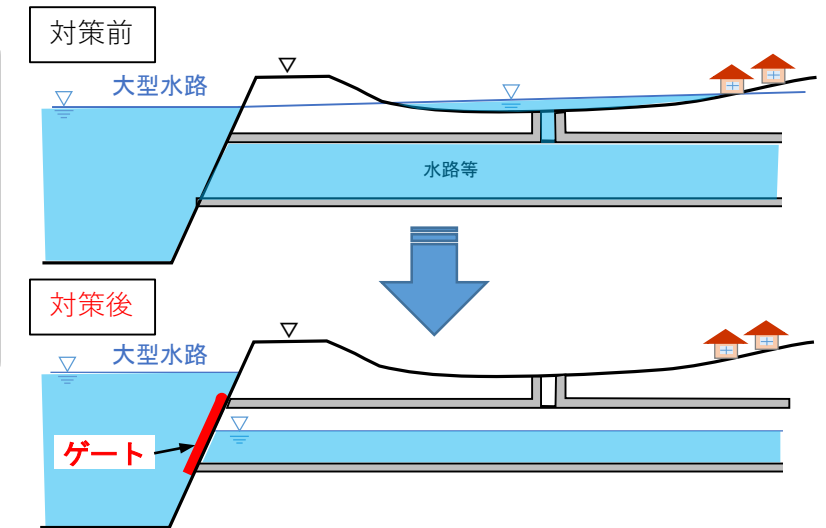
飯野坂地区・植松地区内で短期的に実施可能な  
浸水軽減対策事業の実施

- 大型水路からの逆流防止ゲートを設置します。
- 大型水路の平滑化により排水効率を上げます。

事業費 55,000千円  
財 源 市の負担額 55,000千円

担当課 下水道課 建設係

○逆流防止ゲートイメージ



○大型水路の平滑化イメージ



# 木造住宅耐震診断・改修工事助成事業

木造住宅の地震に対する安全性の確保・向上を図り、  
震災に強いまちづくりを推進

○一定条件の木造住宅に対し、低額な自己負担で耐震診断を行います。

○耐震診断の結果、基準に満たないと診断された住宅に対し、耐震改修工事費の一部を助成します。

事業費 13,848千円

財源 国の負担額 6,424千円

県の負担額 3,212千円

市の負担額 4,212千円

担当課 都市計画課 建築係





# 危険ブロック塀等除却助成事業

道路に面したブロック塀等の倒壊による通行人への被害の未然防止

○道路に面した高さ1m以上の危険なブロック塀に対し、除却工事費の一部を助成します。

○除却跡地に軽量の塀等を設置する場合は、設置工事費の一部を助成します。

事業費 6,000千円

財源 国の負担額 2,625千円

県の負担額 750千円

市の負担額 2,625千円

担当課 都市計画課 建築係



# 宅地耐震化推進事業

## 地震における大規模盛土造成地等の滑動崩落等に対する安全性の確認調査

○宅地地盤等の変状について現地踏査し確認します。

○調査結果について学識経験者等により安全性を評価します。

事業費 16,200千円

財源 国の負担額 8,100千円

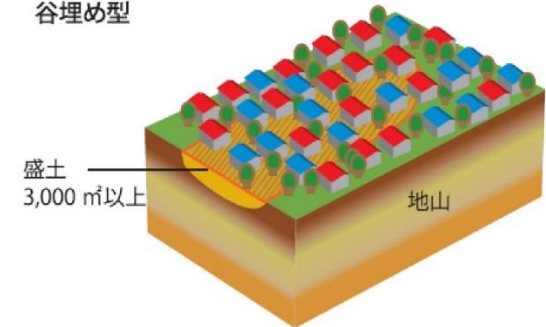
市の負担額 8,100千円

担当課 都市計画課 建築係

## 対象となる大規模盛土造成地

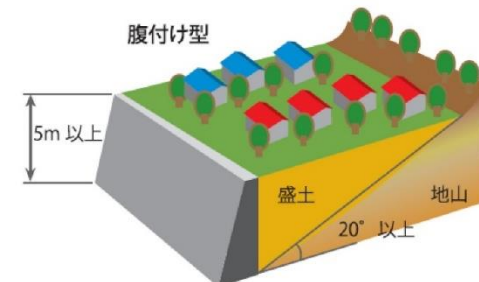
- 1) 谷埋め型大規模盛土造成地  
盛土の面積が3,000㎡以上

谷埋め型



- 2) 腹付け型大規模盛土造成地  
盛土する前の地盤面の水平面に対する角度が20度以上で、かつ、盛土の高さが5m以上

腹付け型



# 河川浚渫事業

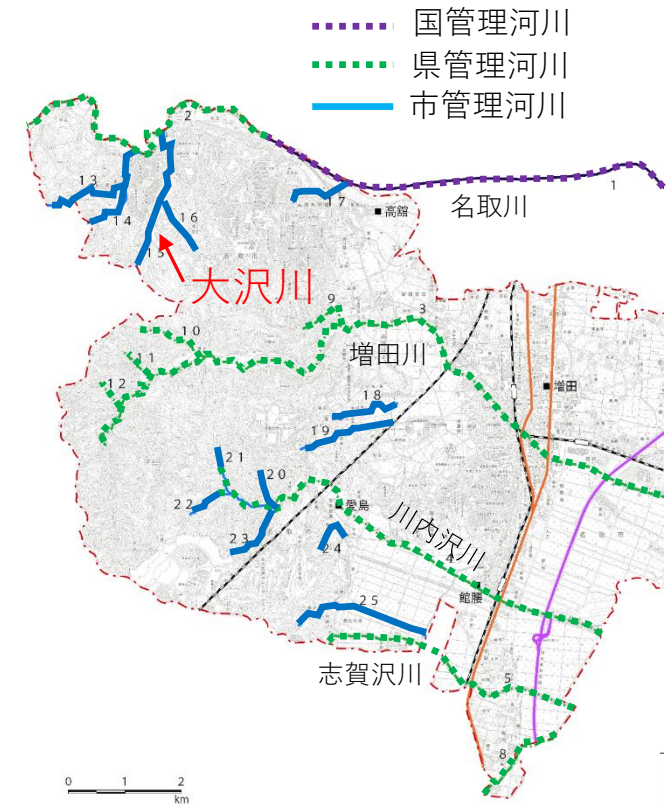
**緊急浚渫事業債を活用して名取市管理河川の土砂撤去を実施**

- 事業期間は令和3年～令和6年度です。
- 令和3年度は市内13河川の測量調査を実施します。
- 令和4年度は大沢川(高館)の土砂撤去を予定です。

**事業費** 20,000千円  
**財源** 市の負担額 20,000千円  
(うち市債 20,000千円)

**担当課** 土木課 道路建設係

名取市の河川位置図



# 災害備蓄品整備事業

**食料18,400食、飲料水3,600本(500mlペット)を整備**

○アルファ米、パン、液体ミルクなどを購入します。

○アレルギー対応食を、複数種類整備します。

○備蓄目標である食料66,000食、飲料水11,000本を達成します。

**事業費** 5,400千円

**財源** 市の負担額 540千円

ふるさと寄附基金繰入金 4,860千円

**担当課** 防災安全課 防災係



# 防災まちづくり事業

## 消防団小型動力ポンプ付積載車3台の更新

○老朽化した増田分団第5部、閑上分団第1部、高館分団第1部の小型動力ポンプ付積載車を更新します。

## 防火貯水槽の建設

○北谷公園内に防火貯水槽40m<sup>3</sup>型を建設し、地域の消火用水利の確保を図ります。

**事業費** 44,006千円  
**財源** 県の負担額 7,950千円  
市の負担額 27,326千円  
(うち市債 23,900千円)  
ふるさと寄附基金繰入金 8,730千円



更新予定の小型動力  
ポンプ付積載車

**担当課** 警防課 警防係

# 高規格救急自動車の購入

## 高規格救急自動車及び高度救命資機材の購入

○名取市消防署に配備している、平成24年式212,000km以上走行した高規格救急自動車を更新します。

○緊急走行時の安全を補助する最新の機能などを導入し、安全と救命率の向上を目指します。

**事業費** 40,405千円

**財源** 市の負担額 38,245千円  
(うち市債 38,000千円)

ふるさと寄附基金繰入金 2,160千円



更新予定の救急自動車

**担当課** 警防課  
救急企画係

# 消防署手倉田出張所移転改築事業

## 消防署手倉田出張所の移転改築

○昭和50年度から供用を開始し、老朽化した消防署手倉田出張所の移転改築事業に取り組み、令和4年度は実施設計業務及び用地の造成工事を行います。

○移転改築場所 名取市手倉田字山地内

○建物の建築工事 令和5年度を予定

○供用開始 令和6年度を予定

**事業費** 113,508千円

**財源** 市の負担額 96,858千円  
(うち市債 85,000千円)

ふるさと寄附基金繰入金 16,650千円



現在の消防署手倉田出張所

**担当課** 消防本部総務課  
企画管理係

# 防犯カメラ設置事業補助金

町内会等の地域団体が路上犯罪等抑止のために設置する防犯カメラに対する補助事業

○補助率は補助対象経費の3/4で1台当たり30万円を限度額とします。

○1団体当たり2台までです。

事業費 1,200千円

財源 市の負担額 1,200千円

担当課 防災安全課 交通防犯係





# 交通安全対策事業(通学路の防護柵設置等)

通学路およびその他主要幹線道路等の交通安全対策

防護柵の設置:みどり台地区 N=2箇所

車線分離標の撤去再設置:杜せきのした地区 N=40本

事業費 4,000千円

財源 市の負担額 4,000千円

担当課 土木課 道路維持係

整備予定箇所(みどり台地区)

